

「令和5年度いわて新農業人チャレンジファーム第18回研修を開催しました！」

第18回の研修は、令和5年10月20日(金)、21日(土)に雫石町南畑のコテージむらで行いました。

今回の研修では、農具の手入れ、野菜の防寒対策、野菜栽培の振り返り①についての講義を行い、ピーマン、トマトの片付け、こまつなの収穫等の実習を行いました。

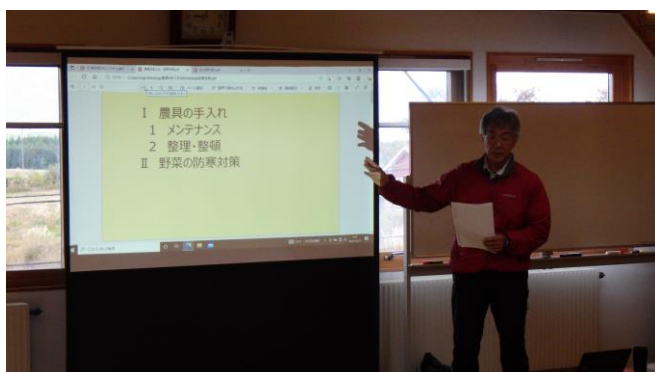
農具の手入れについての講義では、ほ場の秋じまい後に行う、鍬、ハサミ等の農具のメンテナンス方法や、農具等の整理整頓について学びました。指導員から、農具の使い勝手が良くないと怪我に繋がることや、大手自動車メーカーが現場で取り入れている5Sの取組みを例に挙げ、道具の見える化で作業効率アップや農作業安全に繋がる、との説明がありました。

また、13品目のうち、前半に定植・は種した野菜についての振り返りも行い、次期作への計画を考えて行きたいと感じました。

休憩を挟み、ピーマンの最後の収穫を行った後、ネットおよび支柱の撤去からマルチ剥がし、株の引き抜きまでの片付けを行いました。受講生は、ピーマンの花がいまだに開花していることや、露地栽培での収穫期間の長さに驚いていました。

次に、パイプハウスに移動しトマトの片付けを行いました。今回は株元をハサミで切断した後に撤去し、白黒マルチを剥がして掃き掃除まで行いました。片付けの際には、普段見ることのできない根の張り方や特徴を興味深く観察する受講生も見られました。

次回の研修は、10月27日(金)、28日(土)に、コテージむらでの今年度最後の研修となります。研修内容は、「作付計画、肥料計算、植栽本数計算」「前半の研修の振り返り②」についての講義、実習では、「トマトの片付け」、「はくさい、ねぎの収穫」を行う予定です。



農具の手入れについての講義の様子



ピーマンの片付けの様子



トマトの片付け後、根張りの様子を観察する受講生



こまつなの収穫の様子